

一流選手に学ぼう!

浦安スポーツフェア2013

10月13日(日)

日本最高峰のFリーグで活躍している「バルドラール浦安」と、フリーダイビング世界選手権金メダリストの岡本美鈴氏がスポーツフェアに来てくださいました。一流選手から教えていただき、また、間近でプレーを見ることができ、子どもたちの目が一段と輝いていました。この中から、将来、活躍する選手が現れるかも……

バルドラール浦安と遊ぼう!



本市をホームタウンに日本最高峰のフットサルリーグ、Fリーグに参戦している「バルドラール浦安」には毎年ご協力をいただいています。今年はPKボウリングで小学生と対決。会場が大いに盛り上がりました。



金メダリストの体験教室

屋内水泳プールでは、金メダリストの岡本美鈴氏を講師にお招きしてピーフィン(足ヒシ)を使用した体験教室がおこなわれました。



講師 岡本 美鈴 氏
2012フリーダイビング世界選手権 女子団体金メダル

小・中学生に熱のこもった指導をして頂きました。

市民が気軽にスポーツに親しみ、生涯にわたって心身ともに明るく健康な生活を送れるよう、10月13日(日)に浦安市運動公園・総合体育館・屋内水泳プールにおいて「浦安スポーツフェア2013」を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、約21,000人の来場があり、家族連れや友達同士などが様々なスポーツ等の体験を通じて、スポーツの楽しさを実感することができました。また、今回は新たな試みとして「健康増進ゾーン」を設置し、健康相談や色々な測定機器での身体測定などにより、現在の身体状況を確認することができ、多くの市民の皆様が、運動の大切さや生活習慣の改善を考えるきっかけづくりの場となりました。

フェアを通じて、スポーツの振興・普及、健康の保持・増進に繋げることができ、市民の交流を図ることができました。

秋田県 大潟村 の子どもたちも参加!



今回のスポーツフェアには、大潟村から子どもたちが参加し、特産品のお米の試食・販売なども行いました。浦安市と大潟村は互いに交流を深める「ふるさと交流事業」を行っています。都市や農山漁村での様々な活動を通じて、子どもたちの豊かな人間性や社会性をはぐくむことを目的としています。

みんなが幸せ! はっぴい・はっぴょうかい

第28回特別支援学級合同学習発表会



11月16日(土)に、浦安市文化会館小ホールにおいて第28回浦安市小中学校特別支援学級合同学習発表会が行われました。通称「はっぴい・はっぴょうかい」という名前で親しまれている学習発表会です。今年度は、小学校9校、中学校5校、152名の子どもたちが日頃の学習の成果を、元気に発表しました。当日は、保護者の方をはじめ1146名の方々にご参観いただき、大きな拍手や歓声が会場いっぱい広がりました。発表した子どもたち一人一人の生き生きとした姿が印象的でした。出演した子どもたちも、観客の皆さんも「はっぴい」になる時間を共有することができました。



(教育研究センター)

私は小中高と30数年教職に携わっていた者です。特別支援学級の発表会は、どんな形で、どんな内容が、孫がどの程度お友達と調和できたか、色々な意味で参観しました。本当に素晴らしい内容で子どもたちの明るい懸命な姿に心を打たれました。私の教職経験の中で最も感動的な素晴らしい発表会でした。ありがとうございました。

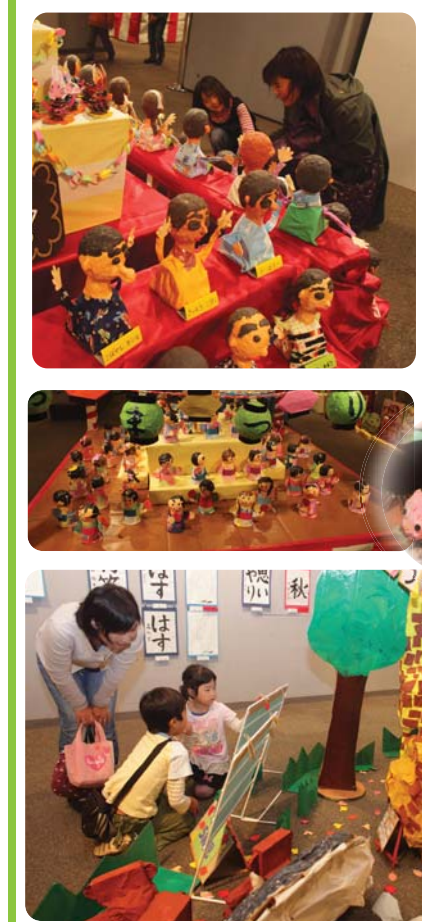
発表は大変素晴らしいかったです。何より印象的だったのは、生徒自身が本当に楽しそうだったことです。どの子どもも一生懸命で晴れ舞台の表情は、かつこよかったです。学校紹介を他校生の司会者がする演出は、協力的でもよかったです。伝統として続けてほしいです。

保護者の感想より一部抜粋

第37回小・中学校作品展、幼稚園・保育園作品展



平成25年11月9日(土)から11日(月)まで、第37回浦安市小・中学校作品展、幼稚園・保育園作品展が浦安市民プラザWave 101を会場に開催されました。児童・生徒・幼児が学校(園)生活の中で取り組んだ作品を展示し、子どもたちの学習発表の場となっています。「書写」「図画工作平面・立体」「美術」「家庭科」「技術・家庭科」「特別支援教育」の7部門で、小・中学校併せて約1600点の作品が展示され、3日間で5000名を超える市民の皆様が来場し、大盛況のうちに終了しました。今年度は、幼保・小・中の作品の一部を同じ会場に展示する等それぞれの発達段階における浦安の子どもたちの豊かな発想や表現力を感じていただけたように感じました。来場された皆様方からも「絵だけでなくさまざまな作品が展示され、とても楽しく見ることができました。子どもたちの未来が楽しみです。」「幼保・小・中の作品が一緒に飾られていて子どもたちの成長が感じられました。」「等の感想を多数いただきました。



(指導課)

市民の皆さんと共に

中央図書館30周年

平成25年3月1日に中央図書館が開館30周年を迎えたことに伴い、記念事業である「図書館まつり」が8月31日(土)に中央図書館で開催され、来館者約4000名、各イベントの参加者約2000名とたくさんの市民の皆さんで賑わいました。記念講演会などの恒例のイベントのほか、浦安市読書会連絡協議会による朗読の夕べ、浦安市図書館友の会と合唱団ポコ・ア・ポコによるハンドベルと合唱コンサート、浦安シティオーケストラ室内楽アンサンブルによるライブラリー・コンサートなど、普段の図書館では開催できないような図書館まつりならではの催しもあり、生涯学習活動の成果を発表していただくことができました。



読書会の皆さんによる朗読の夕べ

図書館クラブ「詩と物語を読む会」の発表(閉会式)



また、市内小・中学校の児童・生徒の皆さんには、ブックツリーで1200枚を超える本の紹介文づくりや、ワークショップ形式の図書館クラブに参加いただきました。朗読を通じて作品の世界を深く味わう「詩と物語を読む会」、図書館で職業体験を行う「あなたも図書館員」、閉会式ではそれぞれの成果を自分の言葉で立派に発表をしてみることができました。

市民の皆さんとの連携・協力により図書館まつりが開催され、幅広い年代の方々に参加いただいたことに感謝申し上げます。今後も図書館が親しみやすく身近な生涯学習施設として、様々な課題解決に役立てるよう利用環境の整備に努めていきたいと考えています。

(中央図書館)